

## ターミナル期及び死後のグリーフケア(悲嘆のケア) に関する研修計画

グループホーム福音の園・川越

研修日	教科名	目的	備考
2015 年 4 月 16 (木)	ターミナルケアについて ①ターミナルケアの基本	これまで 10 年間の看取り介護を振り返る	15 分
	②ターミナルケアの考え方	看取り介護に関する取り組み要領(ターミナルケア・マニュアル)を振り返る。	15 分
5 月 21 日 (木)	グリーフの理解 ③グリーフについて	看取りを実施する過程で、家族・介護者の揺れ動く心を振り返る。	15 分
	④ターミナルにおけるグリーフの特徴	旅立ち後の不安・孤独・寂しさ・罪悪感・自責感・無力感を振り返る。	15 分
6 月 18 日 (木)	グリーフケアの実際 ⑤グリーフケアの基本	看取り経験あるベテランでも連続して体験することで精神的ダメージを受けることがある。	15 分
	⑥グリーフケアの方法	家族・介護者が見取りに取組んだ人が、見取り体験を整理しダメージを和らげ、回復を図ろうとする「グリーフケア(悲嘆のケア)」を学ぶ	15 分
7 月 16 日 (木)	グリーフケアの考え方とまとめ ⑦組織におけるグリーフケアの取組みに向けて	「本音で語ろう！介護をする心のうらおもて～ありのままを大切に～」 ひろせクリニック 廣瀬哲也院長を囲んで	60 分

＜研修目的＞ グリーフケアの基本を学び、ターミナル期から死後における介護従事者の仕事(ケア)に対する考え方や姿勢(向き合い方)を見つめ直す。これにより、ご家族と職員の精神的なサポート体制を構築する。

＜研修計画＞ 日時:定例スタッフ研修・会議日 9 時半～10 時半(講義 30 分・話し合い 30 分)  
場所: 1 階食堂ホール  
講師:管理者・杉澤卓巳(1/9 受講「ターミナル期及び死後のグリーフケア基礎研修」)  
ひろせクリニック 院長 廣瀬哲也 先生